



12月18日～31日

歳末火災特別警戒実施中

～おうち時間～

家族で点検 火の始末

年の瀬を迎えあわただしくなり、火に対する警戒心がうすれがちになるこの時季、泉州南消防組合各消防署では歳末火災特別警戒を実施します。

期間中は、昼夜の巡回を強化し、火遊びや放火などによる火災の防止に努めながら、みなさんに「火の用心」を呼びかける巡回広報を行います。

また、消防車や救急車の通行の妨げとなる駐車車両の移動や消火栓・防火水槽付近に置かれた物品の撤去指導の強化など、火災被害の低減に努めます。みなさんも火の元、火の取扱には細心の注意を払うようお願いいたします。

【放火されない環境づくり】

放火による火災を防止するために、家の周りを常に整理し、大掃除などで出たごみは収集日の朝に出すなど、放火されない

環境をつくりましょう。
問合先 泉州南広域消防本部
警防部警備課 (☎469・0119)
Fax 460・2119

医療機関照会・救急医療相談
救急安心センターおおさか

☎#7119

※つながらない場合は

☎06-6582-7119へ

火災・救急・救助は
～局番なしの119番～
携帯電話からも…
局番なしの☎119番



あなたのあたたかい善意を！
歳末たすけあい運動

毎年、この運動に寄せられたたくさんの人たちのあたたかい善意は、支援が必要としている人のために生かされています。

おめでとうございます

叙勲・褒章

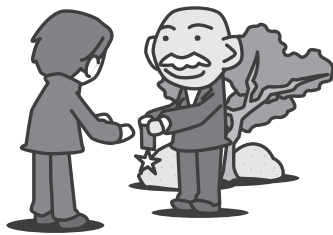
市内の次の人が受章されました。(敬称略)

【11月3日付発令】

●藍綬褒章

桶谷伊智朗 (消防功績)

問合先 秘書課



善意の受付・問合先 12月28日(火)までに泉佐野市社会福祉協議会 (☎464・2259)
462・5400) へ
Fax



かんくうNEWS

問合先 関西国際空港案内 (☎455-2500)

ホームページ <https://www.kansai-airport.or.jp/>

■環境にやさしい空港

「エコエアポート」をめざして

関西3空港(関西国際空港、大阪国際空港、神戸空港)では、空港で環境負荷の低減に向けた様々な取組を行っているのをご存じですか？

「気候変動への対応」「資源環境」「周辺環境との共生」「環境マネジメント」という4つの基本方針のもと、環境に配慮した様々な活動を行っています。

今後もこのような活動を通して、**▲豊かな海の保全**
環境にやさしい「エコエアポート」をめざして取り組んでまいります。



▲太陽光発電



▲水素エネルギーの活用



▲使い捨てプラスチックの削減

善行者表彰

11月4日(木)に篤行者(篤行が特にすぐれ、市民の模範と認められる市民)に善行者表彰状を授与しました。

被表彰者(順不同)

- 高崎徑行さん(南泉ヶ丘)
- 池辺芳仁さん(新町)
- 東 一喜さん(長滝住宅)

問合先 秘書課



中身が入ったまま 出さないで！

火災や健康被害が 発生しています！

カン・ビン・ペットボトルは月に2回、容器包装プラスチックは週に1回それぞれ収集を行っています。必ず中身を使い切った状態でごみ出しをお願いします。容器に中身が残っていた場合、リサイクルの妨げになるだけでなく、エアゾール缶による運搬車両での火災や、塩素系の洗剤などが混ざりあって発生したと思われる有毒物質による処理場職員の健康被害、皮膚へのトラブルなどが報告されており、場合によっては深刻な被害に至ることもあります。

また、ラッカースプレーのインクが飛散することで、他の資源ごみもリサイクルできなくなります。ごみ出しの前に中身が残っていないかを確認していただき、適切なごみ処理が行えるようご協力をお願いします。

問合先 環境衛生課

泉佐野市気候非常事態宣言を表明しました

近年、地球温暖化が起因とみ

られる気候変動により、大型台風や集中豪雨などの異常気象が頻発し、多くの災害をもたらしています。そこで、この気候変動の現状を、市民、事業者のみならずと共有し、ともに地球温暖化対策に取り組むため、市では9月16日に泉佐野市気候非常事態を宣言しました。今後、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ（ゼロカーボン）にすることを目指します。

市では、二酸化炭素排出量の削減取組として、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）設置や家庭用生ごみ減量化等処理機器の購入助成もありますので、詳しくは問い合わせてください。

問合先 環境衛生課

※泉佐野市気候非常事態宣言はホームページ（https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seikatsu/kankyo/menu/kougai_04/8075.html）をご覧ください。

生ごみ処理機の購入助成

家庭用生ごみ減量化等処理機器を購入した人に助成金を交付しています。

対象

次のすべてに該当すること

- 助成対象の機器である（購入前に環境衛生課で確認してください）
- 購入後1年以内
- 世帯員全員が市税を完納している

- 前回の助成から5年以上経過している（以前に助成を受けたことがある場合）

助成額 購入金額（消費税および地方消費税含む）の2分の1で上限3万円

※千円未満の端数切り捨て

申請・問合先 所定の申請書と購入金額が分かる領収書などの必要書類を添付し環境衛生課へ

※申請書・要綱などは環境衛生課ホームページ（https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seikatsu/kankyo/menu/gomi_gomi_katei/1438670948441.html）からダウンロードできます。

問合先 環境衛生課

令和2年度 家庭系可燃ごみ有料化の収支概要

問合先 環境衛生課

●歳入

50ℓ袋（44万枚）	2,184万7,500円
30ℓ袋（74万枚）	2,228万5,200円
20ℓ袋（79万枚）	1,572万 円
10ℓ袋（34万枚）	339万1,800円
合 計	6,324万4,500円

●歳出

有料化実施経費	2,063万8,398円
ごみ減量化推進経費	9,506万5,063円
不法投棄等対策経費	39万 395円
合 計	1億1,609万3,856円

【有料化実施経費】

市指定袋製作費、市指定袋取扱委託料、市指定袋保管・配送委託料、および福祉の配慮無料配付などとなっています。

なかでも、50ℓ袋を38万5千枚、30ℓ袋を92万5千枚、20ℓ袋を117万5千枚、10ℓ袋を32万5千枚製作するのに要した市指定袋製作費総額は1,033万6,425円で、有料化実施経費の約50%を占めています。

【ごみ減量化推進経費】

カン・ビン・ペットボトル本体の選別および再資源化業務委託料、ごみの分別と出し方マニュアル・ポスター・違反ごみ啓発シールの製作費、および生ごみ処理機購入助成金などとなっています。

なかでも容器包装プラスチックの選別および再資源化業務委託料は2,781万7,041円で、約584トンが再生樹脂やパレットなどに再資源化されています。

【不法投棄対策経費】

不法投棄に対する啓発や、ボランティア袋の製作費などとなっています。



墓地環境を美しく保つためご協力を！

～家庭のゴミ等は

持ち込まないで！

市公園墓地や各町会などが管理する墓地の花ガラ置場は、花ガラ専用として設置した場所です。花ガラ以外のゴミは墓地に捨てられません。しかし、最近では花ガラ以外の各家庭で出る生ごみや、粗大ごみが不法投棄されています。

不法投棄は、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金など厳しい罰則が設けられている犯罪です。墓地環境を美しく保つため、ご理解ご協力をお願いします。

問合せ 環境衛生課



コンビニ交付サービス メンテナンスに伴う

サービスの一時停止

メンテナンスのため、交付サービスを一時停止します。ご理解ご協力をお願いします。

停止期間 12月9日(木)

午後5時30分～終日

停止内容 戸籍全部事項・個人事項証明書、戸籍の附票の写し

問合せ 市民課



「おくやみハンドブック」を 発行しました

市内に住民登録がある人の死亡届の届出後に、ご遺族が主に市役所で行う手続きについてまとめた「おくやみハンドブック」を作成しました。

※このハンドブックは(株)ホープ(福岡市)と協働のもと、協賛企業の協力により作成しています。

配布開始日 12月1日(水)

配布方法 死亡届の届出の際に市民課窓口でお渡しします。

※葬儀事業者や代理人が届出された場合は、その人に預けます。

問合せ 市民課

※希望者には市民課窓口でも配布していますが、部数に限りがありますのでご了承ください。市ホームページからもご覧いただけます。



12月1日は

世界エイズデー

レッドリボンを身につけ、

考える機会に

「世界エイズデーとは？」

世界レベルでのエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO(世界保健機関)が1998年に制定しました。

「レッドリボン(赤いリボン)」は元々ヨーロッパで病气や事故で人生を全うできなかった人々への追悼の気持ちを表すものでした。

1980年代の終わりにアメ

リカでエイズが社会的な問題となり、仲間達に対する追悼の気持ちとエイズに苦しむ人々への理解と支援の意志を示すため、レッドリボンをシンボルとした運動が始まりました。

レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズとともに生きる人々を差別しないというメッセージです。

「HIV即日検査」

日時 毎月第1・3月曜日(祝日除く)午後1時～2時

場所 泉佐野保健所

費用 無料

結果判明 検査当日(採血後約1時間30分程度)

※予約不要。匿名で受けることができます。

問合せ 泉佐野保健所(☎462・7703)



令和4年度 市外業者 入札参加資格登録審査申請の受付

市役所、上下水道局、泉佐野市田尻町清掃施設組合および泉州南消防組合共通の市外業者の入札参加資格登録審査申請の受付を次のとおり行います。

※市外業者とは、泉佐野市に本店を設けていない法人または泉佐野市に住所がない個人（印鑑証明書の住所が泉佐野市外）をいいます。

受付業務

建設工事、測量・建設コンサルタント等、物品供給等、役務提供等（清掃・警備、その他の委託業務等）

登録の有効期間

来年4月1日～令和5年3月31日（1年間有効）

申請書などの入手方法

●来月1月17日(月)まで契約検査課ホームページ「入札・契約情報」(<https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/somu/keiyakukensa/menu/nyusatukeyaku/>) からダウンロードしてください。

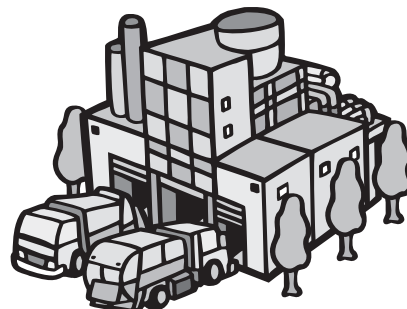
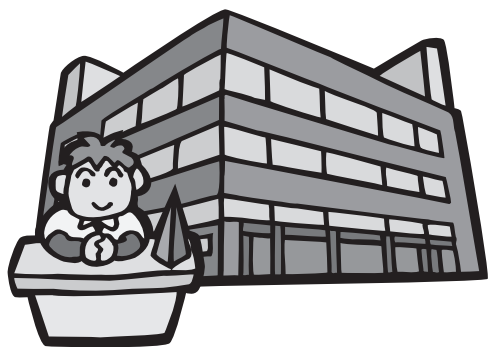
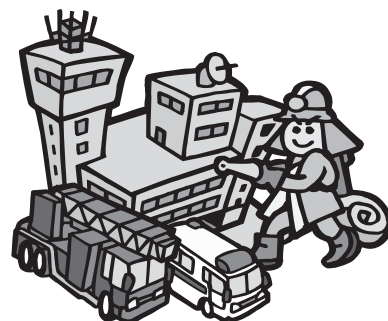
※「入札・契約情報」には、発注予定や入札結果など重要なお知らせも掲載しています。

●申請書をダウンロードによる方法で入手できない場合は、来月1月17日(月)（市役所閉庁日除く）までに契約検査課に設置の申請書などを情報公開コーナー（市役所2階）で複写してください。複写には実費が必要です。（領収書は発行しません）

申請・問合せ先

12月16日(休)～来月1月17日(月)に〒598-8550 泉佐野市役所 契約検査課へ

※封筒などの表面に「入札参加資格登録審査申請書在中」と明記してください。市内業者向けの受付要領は、来月1月号の広報いずみさのでお知らせします。



訂正

広報11月号に間違いがありましたので、下記のとおり訂正します。

●10ページ「国民健康保険事業特別会計」の歳出の表

(誤) ②国保健康保険事業費納付金

(正) ②国民健康保険事業費納付金

問合せ先 国保年金課

●11ページ「下水道事業会計」の業務量

(誤) 下水道管布設延長（年間）276.826m

(正) 下水道管布設総延長 276.826m（令和3年3月31日現在）

問合せ先 経営総務課（下水道事業 ☎450-2222）

家庭内感染拡大防止支援事業

家庭内での感染拡大を予防するため、新型コロナウイルス感染症の自宅療養者と同居する人が、市の指定する宿泊施設で宿泊する際、宿泊費などを補助します。

対象 次の要件をすべて満たす人

- 泉佐野市民である
- 自宅療養者と同居している
- PCR検査の結果が陰性である
- 発熱や咳、呼吸器症状など新型コロナウイルス感染症を疑う症状がない

対象経費 対象者が宿泊施設に直接支払う宿泊費など

補助上限 1日1人あたり1万円で、最大14日間（令和4年3月末までの通算）

※原則、宿泊施設に支払った宿泊費などに対して、後日、申請により補助金を支給します。

問合せ先 まちの活性課（☎469-3131）

※宿泊施設や利用方法など詳しくは問い合わせてください。

